

授業計画（シラバス）

■科 目	歯科保健指導Ⅲ	■講師名	三門 佳子
I 部 3 学年	前期 1 5 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 30 時間	演習 1 単位
■学修概要	1 年次、2 年次の復習と、臨床実習からの学びをもとに、国家試験に対応できる知識と臨床に活かせる技術を体得する。		
■授業目的、到達目標	歯科保健指導論の総仕上げを目的とする。		
■授業方法	講義、小テスト		
■教科書（書籍名・出版社）	最新歯科衛生士教本／歯科予防処置論・歯科保健指導論 第 2 版 医歯薬出版 最新歯科衛生士教本／保健生態学 第 2 版 医歯薬出版		
■成績評価・講義上の注意	総合評価（出席、授業態度、小テスト等提出物、定期試験 等）		
■実務経験	総合病院歯科口腔外科・訪問歯科で得た経験から、臨床における歯科保健指導への活用を伝授したい。		
■授業計画（講義の流れ）			
1	歯科保健指導 概論、健康教育		
2			
3	情報処理、歯科衛生過程		
4	用具別 口腔清掃方法、ブラッシング法		
5			
6	染め出し、INDEX		
7			
8	栄養指導		
9			
10	ライフステージにおける歯科衛生介入		
11			
12			
13			
14	まとめ		
15	定期試験、解答解説		

授業計画（シラバス）

■科 目	歯科保健指導Ⅳ	■講師名	渡辺 節子
I 部 3 学年	前期 8 コマ (1 コマ 90 分授業)	総時間 15 時間	実習 1 単位
■学修概要	1 年次、2 年次の練習と、臨床実習からの学びをもとに、国家試験に対応できる知識と臨床に活かせる技術を体得する。		
■授業目的、到達目標	歯科保健指導および歯科衛生教育の基礎的技法を習得し、臨床および公衆衛生、または年齢対象別等さまざまな状況に十分対応し得る能力を培い、実践できるようにする。		
■授業方法	講義、グループワーク、グループディスカッション、発表		
■教科書（書籍名・出版社）	最新歯科衛生士教本／歯科予防処置論・歯科保健指導論 第 2 版 医歯薬出版		
■成績評価・講義上の注意	定期試験や授業態度の他、以下項目による総合的な評価を行う グループワーク、グループディスカッション：グループとしての行動の内容、協力度、達成度 発表：準医療従事者としての身だしなみや態度、発表の技術、発声 レポート等の提出物：提出期限、与えられた課題に対する内容、自学自習のクオリティ		
■実務経験	歯科医院で歯周疾患を中心とする予防歯科と長きに渡り携わる。その実績を反映し臨床経験に基づいた幅広い視点から歯科予防処置の知識、技術を学ぶ機会を提供したいと考えている。		
■授業計画（講義の流れ）			
1	小学校歯科保健指導 文部科学省 学校歯科保健の方針に基づいた指導案作成 (グループディスカッションとグループワークを主体とする)		
2	小学校歯科保健指導 指導案作成 台本作成 媒体作成		
3	小学校歯科保健指導 発表① 各グループへのフィードバック		
4	小学校歯科保健指導 発表② 改善点の修正		
5	小学校歯科保健指導 滅菌物、備品等の持ち出し準備と使用手順の確認		
6	小学校歯科保健指導 発表③ 備品等の使用手順を踏まえた上での発表練習		
7	小学校歯科保健指導 最終リハーサル		
8	小学校歯科保健指導 振り返り		